

腎友さがみはら

腎友会ニュース 第154号

相模原市

発行日:令和元年7月21日

責任者:羽田 彌

相模原市南区南台2-8-1-301 TEL 042(748)3773



450万株の圧巻の青『ネモフィラ』 国営ひたち海浜公園にて
さがみ循環器クリニック 賛助会員 宅田正一様

目次

・第37回 定期総会報告	2
・第67回 ふれあい日帰り旅行報告	3
・紀行文「群馬よいとこ！！再発見の旅」～参加者へのインタビューを織り込んで～	4
・写真集～第37回定期総会・第67回ふれあい日帰り旅行～	5
・工藤美代子さんを偲んで	7
・新規入会者紹介	8
・青い鳥はがき寄贈者紹介	9
・活動日誌・編集後記	11

◆ ◆ 第 37 回定期総会報告 ◆ ◆

5月26日、真夏を思わせる暑さの中、あじさい会館で第37回定期総会が開催されました。当日は出席者32名の他に委任状が175通あり、会員数389名の過半数に達し総会は成立要件を満たしておりました。はじめに亡くなられた会員の皆さまに黙祷をささげ、羽田会長のあいさつの後、議長に橋本みなみ内科本院の加賀谷文博氏、書記に相模大野内科・腎クリニック二ノ宮美和子が選出され、審議に入りました。

まず、第1号議案から2号議案の審議を行いました。数年来の課題である会員拡大については、透析導入したばかりの方に絞って勧誘をしたが、思うような成果が得られず当然のこと、財政状況も厳しかったとの報告がされました。

続いて「重度障害者医療費助成制度」の継続をいろいろな場面で要望した結果、市側から令和元年については現状を維持するという回答を得ていること、タクシー券増額については、市の障害福祉施策見直し検討会議、福祉施策懇談会においても要望したが、「市単独事業の扶助費の見直し」の対象事業になっており、制度の持続可能性などの視点から障害者団体等の意見も聞き、検討を行うとのことだったので増額を期待したい、「相模原市障害者等福祉手当」も見直しの項目に入っているので継続の方向で進むよう注視していくという報告がありました。第1号、2号議案、会計監査報告は承認、可決されました。会計監査は前任の北村忠夫氏のご逝去に伴い、橋本みなみクリニックの山崎信男氏に交替し、行われました。

次に令和元年の役員選出（第3号議案）、活動方針活動計画案（第4号議案）、会計予算（第5号議案）の審議を行いました。役員選出承認後、会長から今年度の活動方針について提案がありました。腎友会の存在価値、意義の感じられるように努めたい、定例の行事、活動に会員の皆さまにご参加していただけるよう魅力のある内容に考えていきたい、会員拡大については様々なアプローチ（権利の維持のために力を合わせることの必要性のPR等）をしたいという内容でした。さらに福祉施策については現在の権利を継続できるよう要望していくと力強く語られました。予算案については会員減少により必然的に運営は厳しいが工夫していくとのことでした。第4号議案から5号議案も承認、可決されました。途中から県議会議員の寺崎雄介氏のご臨席くださいました。寺崎氏は県議会で精神障害者のバス代が減額されていないことを県議会で質問するなど障がい福祉問題にも力を注いでいただいているとの紹介がありました。

最後に第6号議案、永年透析者表彰制度改定の件についての審議に入りました。会長から平成24年度から30年度までの表彰人数と表彰金額及び積立金残高の推移を表で示しながら積立金が減少するのに反して、表彰者が喜ばしいことに増えている、いずれは財源不足になる、このような状況から改定を提案したいとのことでした。20年については記念すべき通過点として重要視しこれまで通り、30年、40年についてはすでにそれぞれ一回、二回と表彰を受けているので表彰金額を減額するとの提案がありました。こちらも承認、可決されました。すべての議事がスムーズに進行し議長、書記が解任されました。

例年通りアトラクションとしてマリンバの演奏がありました。とても心地よい音色で聞き入ってしまいました。アンコール曲『ふるさと』の演奏後に「すごくいい」との声が漏れました。本当にその通りです。小学生諸君の緊張した面持ちの演奏もすてきでした。

副会長の淵野辺総合病院の平野雄市氏の閉会のあいさつですべてが終了しました。ご参会の皆さまありがとうございました。
(二ノ宮記)

♡ 第67回ふれあい会日帰り旅行報告 ♡

橋本みなみ内科本院 山崎 信男



- 実施日 令和元年6月16日(日) 天気 快晴
- 行き先 こんにやくパークと磯部温泉舌切り雀のお宿磯部ガーデン
=こんにやく工場見学、こんにやく料理試食バイキング、ショッピング、磯部ガーデンでの昼食・入浴=
- 行程 相模原各地(1号車 相模原旧ダイエー前、橋本駅北口三菱銀行前、2号車 相模大野中央公園、瀏野辺駅南口ジョナサン前)⇒ 圏央道・関越道・上信越道(狭山PA1号車・2号車合流)⇒ 富岡IC ⇒ こんにやくパーク(工場見学・こんにやく料理バイキング)⇒ R254 ⇒ 雀のお宿ホテル磯部ガーデン(昼食・入浴)⇒ 松井田妙義IC ⇒ 上信越道・関越道・圏央道(道の駅ららん藤岡にて買い物・狭山PA休憩)⇒ 相模原IC ⇒ 相模原各地
- 参加人数 大人81名、子ども1名 合計82名
- 交通 市の福祉バス2台

心待ちしていた日帰り旅行、梅雨に入り、毎日が不安定な天気模様で、出発当日はどんな空模様になるのかと気になる日々でした。いよいよ明日という前日になって、半端じゃない大雨になり、ましてや気温も6月とは思えない程の低温度摂氏18度まで下がり、予報では6月16日には曇りから晴れの方になるとの予報が流されたのを耳にし、まずは安心と思ったが当日になるまでは半信半疑で気持ちが落ち着かない時間を過ごした。翌朝、いつもより早めに目が覚めたので外を窓越し覗いて見ると快晴の空模様で、最高の天気、旅行日和になっていました。はやる気持ちを抑えつつ持参すべき障害者手帳、薬などを用意し、バス集合場所へと向かいました。既に参加の皆さんは集合しており、出欠を確認していました。

さあ！！出発時間となり、向かうは上州なる群馬県へと、交通量も少なく、スムーズに流れる様な感じで目的地へ進んで行きました。高速道路は、まず、圏央道相模原から入り、すがすがしい新緑の山間を流れる様な気持ちの良いスピード。途中、狭山PAにてトイレ休憩、1号車、2号車の合流、全員揃った中で最初の目的地、こんにやくパークへ。

こんにやく工場では残念ながら土・日曜日は工場が休日の為、製造工程はモニター(テレビ)での説明となり、少し物足りませんでした。しかし、商品の種類はとても豊富なことに大変驚きました。バイキングではこんにやくを素にしたそば、ラーメン、スイーツ、寒天ゼリー等、こんにやくならではのマーケット市場があるのだなあと感心しました。ここでバイキング食べ放題があり、この後に場所を変えての昼食になるのでバイキングの方は味見程度の試食にした。

昼食した雀のお宿ホテル磯部ガーデンは今まで行った宿の中で最も素晴らしい。今までに体験をしたことがない程の風流のある本当に上品でおもむきのあるホテルでした。今回の旅は特に記憶に残る旅行でした。

追って 今回の旅行の計画をたてていただいた故工藤美代子様へ感謝の意と、そしてご冥福をお祈り申し上げます。今まで旅行についてご尽力いただきありがとうございました。

群馬よいとこ！！再発見の旅 ～参加者へのインタビューを織り込んで～

相模大野内科・腎クリニック

二ノ宮美和子

6月16日日曜日、前日の大雨がウソのような好天、腎友会恒例の春？夏の旅が始まった。

2号車のガイドさんとドライバーは、なんと前回の旅も担当したとのことで、初めから和気あいあい、楽しい旅になりそうな予感がした。最初の目的地『こんにやくパーク』までは『上毛カルタ』を交えて群馬の魅力を余すところなく紹介してくれた。ガイドさんのお母さんの出身地でもあるため群馬愛に満ちた話しぶりだった。車窓から見える赤城山、榛名山、妙義山の上毛三山の話の皮切りに、こんにやくはその原料となる芋が1年では収穫できないこと、こんにやくパークの楽しみ方、地元の方は草津温泉を「くさづおんせん」と発音することなど枚挙にいとまがないほどの内容だった。

さて、こんにやくパークでは、いろいろなこんにやくを試食した。のどに詰まらせるという心配が杞憂であったと思わせるほど食べやすかった。一番人気のラーメンは評判通りおいしかった。イチゴ味のくずもちを模したデザートもきなこをかけると上品なお味だった。こんにやくの土産物は重いから買いたくないよとのガイドさんのアドバイスを忘れたのか、多くの方が重たそうに荷物を持ってバスに戻ってきた。気持ちはよーくわかるけれどね…。

次に、舌切り雀のお宿磯部ガーデンへ向かった。なぜ舌切り雀の宿と呼ばれるようになったかという、宿に古くから伝わる大きな糸切りばさみに由来するようだ。山間に突然大きな旅館があらわれるという印象だったが、人気のお宿らしい。早速、昼食をとった。1号車、2号車全員が一堂に会しての食事は壮観だった。みんなが日々透析をしている仲間だという思いがあるからかな？

この時間を利用して、わたしはいろいろな方に旅の取材をさせてもらった。

祖母（とても若くておしゃれておばあちゃんと呼ぶのは、はばかられるような方）の旅に娘さん一家が同行しているご家族。小学一年生のお孫さんの元気さがまぶしかった。一緒に来るのは、今回で二回目だそう。次は楽しげに食事中だった、だんご三姉妹（失礼！？）。次女さんと三女さんがそれぞれ30年と9年の透析歴。元気の秘訣を聞くとやはり自己管理が大切とのことだった。透析歴5年目のわたしは、「まだまだ」と激励？された。腎友会の旅には前会長のときから何回も参加してくれているそううれしい。透析をしていない長女さんがお二人を見守っている感じが素敵だった。内陸の旅が続いているから海方面にも行きたいなどの感想に納得した。

ご夫婦で参加されたお二人。食事の場所が別々になってしまっていた。それでも奥様は優しく応じてくれた。わたしは山が好きだからよいけど、海方面にも行きたいとの声を聞くとのこと。せっかくのお仲間やご夫婦の旅なのだから次回からなるべく昼食は近く取れるように努めたいと思った。

透析者のご近所さん、賛助会委員の方々。今日の旅はすごくいいとの評価。赤のポロシャツがお似合いの紳士は、「こんにやくパークはおもしろい。食事はおいしい。」とにこやかに話してくれた。宴会料理であったが、むつ？の照り焼き、炊き込みごはんはおいしく、茶碗蒸しにはちゃんと銀杏が入っていたし、てんぷらもまだほのかに温かったし、満足だった。もう次の旅が楽しみとのことだった。

温泉につかり、記念写真の撮影で盛り上がり、帰路についた。途中、全国の道の駅の人気ランキング上位常連のららん藤岡に寄った。有名デパートで販売されているラスクの工場が近くにあり、ここでしか買えない限定品があるとかで群馬のお土産にラスクを買った。ランの鉢植えなどの花も販売していた。薄水色のあじさいを買ってきた人がいた。色合いが美しくうらやましかった。買い物上手のお父さんに拍手をしたい。事故渋滞があり、少し遅れてそれぞれの集合地に戻った。

幹事である工藤美代子さんが急逝された直後の旅だった。お昼の取材のときに、「とてもショック。楽しもうねと誘ってくれた工藤さんの笑顔が目に焼き付いている。頭が真っ白。」と答えてくれた方、われわれ役員も同じ気持ちだ。本当に優しかった工藤さん。無理をしても会のために活動するお人柄。工藤さんが気持ちのいい好天をプレゼントして見守ってくれたに違いない。ありがとうございました。そしてやすらかに…。



第67回ふれあい日帰り旅行 1号車の皆さん



第67回ふれあい日帰り旅行 2号車のみなさん

「定期総会」



令和元年度役員一同(欠席者あり)



定期総会アトラクション マリンバ演奏

「ふれあい会日帰り旅行」



舌切り雀のお宿磯部ガーデンでの昼食



磯部ガーデン「舌切り雀」のスズメとお爺さん



雀から貰った葛籠と雀の舌を切ったハサミ

工藤美代子さんを偲んで・・・

相武台ニーレンクリニック
小久保きよ子

それは、突然の訃報でした。二日前には連協の総会でお会いして、「旅行、楽しみです
ね」と、言って別れたのに・・・。貴女は二日後には帰らぬ人となってしまいました。

なぜ？何があったの？

工藤さんとは腎友会の役員として共に活動してきましたね。前事務局長が亡くなった時も、
ご家族に気を使ってあげてたようですね。その事務局長が担当していた旅行の幹事を引き
受けて下さり、楽しい企画を立ててくださいました。スカイツリーに、刺抜き地藏、さく
らんぼ狩り・・・どれも楽しい思い出となってしまいました。

今回の春の旅行では体調も悪い中、入院先から連絡を取ったり大変だったと思います。
退院して会議で皆に「体調はどう？」と聞かれても、「大丈夫！」と明るく言ってましたね。
皆に心配させまいと思っていたのでしょうか？

後日、ご自宅に伺った時に娘さんが「母は、ちょっとした、体調の悪さだったら何も言
って来なかったと・・・心配させまいと思っていたのかもかもしれません。」と。貴女の優しさと、
強さを感じました。そして、貴女が最後に企画してくれた群馬への旅行は梅雨だったので
雨を心配していたのですが、見事な晴れ!でした。そして、皆、楽しく、事故も無く行っ
て来ましたよ。きっと貴女が守ってくれたのですね。

工藤さん、ありがとう。

訃報を聞いた時は余りにも突然だったので、涙も出ませんでした。貴女の愛犬チワワの
「さっちゃん」が貴女の遺影に近づいた姿をみたら泣けてきました・・・。

工藤さん、さようなら。　　そしてご冥福を祈ります。合掌





新規入会者紹介



♥ 橋本クリニック

伊藤 裕章 様

真下 倫子 様

田中 次雄 様

♥ 橋本みなみ内科本院

山下 秀己 様

青柳 敏子 様

軍事 保之 様

富田 民幸 様

♥ 相模原クリニック

嶋崎 亜弓 様

♥ 第二相模原クリニック

芦野 厚美 様

大淵 テル 様

山本 克枝 様

鈴木 彰司 様

♥ 相原病院

山口 良一 様



青い鳥はがき寄贈者紹介

♥ 橋本みなみ内科本院

佐々木 庸生 様 20枚
高沢 様(非会員) 20枚 80円切手 15枚
山下 幸乃 様 20枚
市川 淳子 様 20枚
笹野 幸子 様 20枚
匿名 様 20枚
樋口 八重子 様 20枚
村上 由香子 様 20枚
大麻 恵子 様 20枚
山下 秀己 様 20枚
飯島 久江 様 20枚
笠井 一枝 様 20枚
石井 博 様 20枚
有働 富子 様 20枚
神山 幸夫 様 20枚
郡司 保之 様 20枚
土屋 亮夫 様 20枚
榎本 賢寛 様 20枚
織田 賢治 様 20枚
加賀谷 文博 様 20枚
宮崎 昭二 様 20枚
斎藤 雅子 様 20枚
小林 千恵子 様 20枚
高椋 充 様 20枚
宮本 和彦 様 20枚
菊地原 静 様 20枚
山崎 信男 様 20枚
庄司 正 様 20枚
寺田 一美 様 20枚
小林 雪枝 様 20枚
竹田 カツ子 様 20枚
館盛 正博 様 20枚
青柳 敏子 様 20枚
佐々木 喬子 様 10枚
鈴木 いく江 様 18枚
市川 孝子 様 20枚
他に200枚を神奈川県腎友会へ寄贈

♥ 淵野辺総合病院

小澤 美恵子 様 20枚
長島 桂恵子 様 20枚
三浦 淑雄 様 20枚
三浦 美智子 様 20枚
中丸 よね子 様 20枚
中丸 明日香 様 20枚
小松崎 淳 様 20枚
平野 雄市 様 20枚
斎藤 関子 様 20枚
橋本 三重子 様 20枚
津志田 恵子 様 20枚
今野 茂弘 様 20枚

♥ 相模大野内科腎クリニック

横川 恵美子 様 20枚
二ノ宮 美和子様 20枚
藤本 廣子 様 20枚

♥ 阪クリニック

大谷 京子 様 20枚
宮川 勝子 様 20枚
坂田 照代 様 20枚

♥ 橋本クリニック

小俣 京子 様 20枚
坂田 美香 様 20枚
林 眞澄美 様 30枚
江口 房子 様 20枚
志賀 和子 様 26枚

♥ 相原病院

小澤 甲子雄 様 40枚
田中 和代 様 20枚
土屋 秀紀 様 20枚

♥ 相武台ニーレンクリニック

川合 敬子 様 20枚

♥ 橋本みなみ内科腎クリニック

河西 しづ子様 20枚

♥ 相模原クリニック

尾崎 とし子 様 23枚
金子 喜美枝 様 20枚
瀧本 ひろ子 様 20枚
内田 國雄 様 20枚
渡 加代子 様 20枚
阿部 行雄 様 20枚
小島 勝 様 20枚
石亀 大介 様 20枚
松尾 雅子 様 30枚 120円切手 4枚
80円切手 1枚

♥ 第二相模原クリニック

鈴木 宇 様 20枚
工藤 美代子 様 40枚
匿名 20枚

♥ 相模野病院

中嶋 康智 様 20枚

♥ 森下記念病院

田村 信 様 20枚
吉川 元之 様 20枚
柏原 高幸 様 10枚
羽田 彌 様 20枚
秋山 信行 様 20枚
中村 清司 様 20枚
植田 健治 様 20枚
小澤 フジエ 様 20枚

♥ 広瀬病院

鈴木 きよ子様 70枚

♥ さがみ循環器クリニック

阿南 美佐子 様 20枚
稲葉 勇 様 20枚
今井 康雄 様 20枚
新井 晶子 様 20枚
内海 信子 様 20枚
小倉 妙 様 20枚
加藤 恵子 様 20枚
楠井 忠子 様 20枚
斉藤 政好 様 20枚
堤 吉子 様 20枚

永井 千恵子 様 20枚
高平 八重子 様 20枚
前谷 泉 様 20枚
森 貴朗 様 20枚
若林 泰幸 様 20枚
和田 貴美子 様 20枚
加藤 千代 様 20枚
前田 マサエ 様 20枚
古田 瑞栄 様 20枚
野中 和子 様 20枚
藤田 則子 様 20枚
菱山 美奈子 様 20枚
宅田 光子 様 20枚



◆ 活 動 日 誌 ◆

※1 氏名は参加者を示します。順不同です。

※2 「れんきょう」は、相模原市腎友会が加盟している「特定非営利活動法人 相模原市障害児者福祉団体連絡協議会」を示します。

- 03/24 (日) 腎友さがみはら153号印刷・発行 小久保、工藤、宅田、江口、石亀、羽田、山崎
04/04 (木) 県腎友会常任理事会 加賀谷
04/07 (日) 第221回役員会 館盛、江口、宅田、加賀谷、山崎、平野、工藤、渡部、小久保、石亀、羽田
04/07 (日) 平成30年度会計監査 山崎、小久保、羽田
04/14 (日) 県腎友会理事会 加賀谷、平野、
04/21 (日) 拡大三役会議 江口、宅田、加賀谷、平野、工藤、小久保、石亀、羽田
05/07 (火) NPO法人れんきょう三役会議 羽田
05/13 (月) 相模原市福祉のまちづくり推進協議会総会 宅田
05/17 (金) NPO法人れんきょう理事会 加賀谷、羽田
05/19 (日) 県腎友会定期総会 平野、加賀谷、大泉、山崎、石亀、小久保、渡部
05/19 (日) ボランティア協会定期総会・役員会 羽田
05/22 (水) さがみはら市民健康づくり会議総会・懇親会 渡部
05/24 (金) 市社会福祉協議会障がい福祉部会 羽田
05/26 (日) 第37回定期総会 小久保、石亀、館盛、平野、加賀谷、山崎、宅田、江口、大谷、二ノ宮、
渡部、藤本、羽田
05/30 (木) 県腎友会常任理事会 加賀谷
06/02 (日) 第222回役員会 大谷、加賀谷、山崎、平野、宅田、工藤、渡部、二ノ宮、小久保、石亀、
羽田
06/09 (日) れんきょう定期総会 小久保、石亀、宅田、平野、工藤、加賀谷、羽田
06/09 (日) れんきょう理事会 加賀谷、羽田
06/13 (木) 市社会福祉事業団評議員会 羽田
06/16 (日) 第67回ふれあい会日帰り旅行 山崎、江口、加賀谷、田中、中島、川神、小久保、二ノ宮、
宅田、大谷、平野、羽田
06/23 (日) 県腎友会理事会 加賀谷、渡部
06/23 (日) 腎友さがみはら154号編集会議 石亀、宅田、二ノ宮、羽田

以上

編 集 後 記

役員で旅行の幹事を行っていました第二相模原クリニックの工藤美代子さんが、6月に亡くなられました、旅行の5日前です。旅行の行き先は工藤さんに任せていて、決まった際には、あそこが良い、ああしたいと楽しそうに話されていたのを思い出します。今回の旅行が快晴だったのは、今まで頑張ってくれた工藤さんに神様が最後のプレゼントをしてくれたのかなと、空を見て思いました。(石亀記)

共にささえあい 生きる社会

相模原市

